

2024年

11月

瀬戸蔵ミュージアム

Setogura Museum



催物案内

瀬戸焼の総合ミュージアム。
やきもののまち瀬戸を体感できます。
(入口は瀬戸蔵の2階です)



企画展示室

企画展

「新収蔵品展 2020-2022」

当館は、来年で開館20周年を迎えます。その間、瀬戸および瀬戸焼に関する作品・資料の収集にも力を入れてまいりました。こうした収集活動の成果をお知らせするため、2020年から2022年までに新たに収蔵した作品・資料を展示します。

2025年1月19日(日)まで



飴釉水指 加藤麦袋
大正時代～昭和時代前期

中央通りギャラリー 「むかしの道具展」

現代ではほとんど使われなくなってしまった江戸時代から昭和時代の「むかしの道具」を展示します。

2025年3月9日(日)まで



(昨年度の様子) 衣服に関わる道具

旧尾張瀬戸駅構内 「モ754 ～里帰りして20年～」

1965年から1973年まで瀬戸線の主力として親しまれたモ754の運行当時の姿や瀬戸蔵への輸送・設置の様子を写真で紹介します。

2025年3月30日(日)まで



モ754 (2004年1月) 撮影：山田司



開館時間：9：00～17：00 (入館は16：30まで)
入館料：一般：520円、65歳以上・高校生・大学生：310円、
中学生以下・妊婦・障害者手帳をお持ちの方：無料
年間パスポート：一般1570円、65歳以上・高大生940円

11月25日(月)は休館日です

お問い合わせ 瀬戸蔵ミュージアム 電話 0561-97-1190